



かなやま

ふるさとを愛し、
自信と誇りをもち
未来を拓く子どもの育成学力・心力
体力・労力

今回の学校だよりは、10月の全校朝会、佐賀市中学校新人大会、佐賀市中学校駅伝競技大会、お知らせとお礼、よかねえ佐賀弁です。

文責 校長 杠

後期の教育課程が始まりました。2学期も中盤「体験」を「経験」に!!

国道沿いに転がる茶色く色づいた榊栗に、秋の深まりを感じます。今夜はスーパームーン。急な冷え込みで体調を崩されたりしていませんか。2学期が始まり1か月余りが過ぎました。10月も中旬になると、今年も校長室はキンモクセイの甘い香りに包まれています。今、正面玄関外の掲示板に堀口大學さんの「十月の言葉」という散文詩が掲示されています。「十月は、やさしくて、甘い。」と堀口大學さんは語りかけます。高くなった空を見上げる時、その思いに共感せずにはいられません。

10月7日（月）から後期教育課程がスタートしました。初日の全校朝会は、発熱や咳症状での欠席者がみられたため、急遽、オンラインに切り替えて実施しました。全校朝会では冒頭に、文化発表会について話をしました。ステージに立って表現すること、作品を創作し自分を表現することはとても勇気がいること。そして、それをできる皆さんはとても素晴らしい。この貴重な経験ができたことを自信に、これからもどんどん挑戦してほしいと伝えました。また、経験と体験の違いについての話をしました。経験は、自ら考え創意工夫を重ねて得られるものであるから、再現性の上がる経験を重ねてほしいと伝えました。これからあるテストで、行事で、大会等で、本気で勉強したからこそ、本気で準備、練習したからこそ味わえる本気の緊張を、本気の喜びと悔しさを経験してほしいと思います。そして、さらなる成長のために、現在の状況を把握、分析し、改善を続けてほしいと思います。秋の夜長、受け身ではなく、主体的に何かを始めるチャンスです。



【10月16日の三瀬の朝の空】

第69回佐賀市中学校新人大会新チーム発進!応援を力に!!

10月12日（土）、13日（日）に佐賀市中学校新人大会が行われました。今年は国民スポーツ大会が佐賀県で開催されたため、新人大会が開催された地区は大変少なかったようです。しかし、三瀬の選手たちは、佐賀市での実施をチャンスとし、目標達成に向けて精一杯それぞれの競技に臨んでいました。新チームになり、初めての大きな大会で緊張感に包まれた中、最後まで粘りを見せる姿は素晴らしかったです。

大会1日目は、**卓球部女子**の大会でした。富士中との合同チームとして出場しました。この新人大会に向けて合同練習を重ね、チーム一丸となって試合に臨む姿がありました。もう一歩で決勝進出というところで惜敗しましたが、最後まで粘り強いプレーを見せてくれました。

大会2日目は、卓球男子と剣道男女の大会でした。**卓球部男子**は、松梅中と北山中との3校合同で出場しました。それぞれで日々コツコツと練習を積み重ねてきた成果を発揮すべく、お互いに声をかけ合いながら、自分の得意技を決め、予選リーグでは1勝あげることができました。**剣道部**は、先輩たちから受け継いだ三瀬中の繋ぐ剣道、気持ちを切らない剣道を繰り広げました。男子団体では悔しくも優勝を逃しましたが、見事2位に輝きました。また女子個人戦では3位に入賞しました。

新人大会では、たくさんの応援ありがとうございました。選手たちの大きな力となりました。選手たちは、新人戦で明らかになった自分の課題、チームの課題に向き合い、また大きく成長してくれることと思います。苦しい時こそ、どうか御家庭での支えをよろしくお願いします。これからも、応援よろしく願いいたします。

【結果】剣道男子団体2位、卓球女子団体3位、剣道女子個人3位

男子第61回 佐賀市中学校駅伝競技大会 三瀬紫の襷を繋ぐ!! 女子第40回

9月27日(金)佐賀市中学校駅伝競技大会が東与賀町の「干潟よか公園」で行われました。当日は、残暑で駅伝には厳しい条件下での開催となりましたが、選手たちは持てる力を最後まで発揮し、三瀬紫の襷を繋ぎました。参加校が減少する中、出場することを選んだ三瀬中の生徒たちを誇りに思います。紫の襷には、一緒に練習に励んだ全校生徒の思い、これまで走り継いできた先輩たちの思いが込められています。その襷をかけ、力一杯駆け出していく選手たちからはたくさんの感動をもらいました。サポートをしてくれた生徒たちも懸命に頑張りました。最後にエピソードを1つ。朝、選手たちは夢中でアップをしていました。その様子を見ていた他校の選手が、「自分は〇分くらいで走りますが、何分くらいで走りますか？負けませんよ」と言ってくれました。三瀬のチームワークにそう思ってくれたのだと思います。この駅伝大会での経験も、ぜひ次に繋げてほしいと思います。

12月には、村内一周駅伝が予定されています。御協力どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせとお礼 ●たくさんの行事や体験活動の中、テストに臨みながら 生徒たちは頑張っています。御家庭での励ましをお願いします。

●新しい国旗と校旗がはためいています。 ●2年生職場体験学習を実施します。

10月2日(水)の生徒朝会で生徒会に託した、真新しい国旗と校旗が秋空に鮮やかです。

スクールカラーの紫の校旗がはためいている様子を、御来校の際にぜひ御覧ください。



10月22日(火)、23日(水)、24日(木)に2年生が職場体験学習に取り組みます。今年から3日間に期間を延長しての体験学習です。「働くこと」を学び、毎日働かされている保護者の方々への「感謝すること」を学ぶ体験にできたらと思います。この3日間、生徒たちは想像を超える緊張に大変疲れて帰宅します。御家庭での労いの言葉かけをお願いします。そして、十分な休養と栄養をとらせていただき、3日間、元気に送りだしていただきますよう、御協力よろしくお願いいたします。

●芋畑の草刈り、ありがとうございました。

今年は、ふれあい祭りが11月となったため、例年より遅く10月22日(火)にマルチはがし、28日(月)に保小中芋ほりを予定しています。それに先立ち16日(水)の夕刻に整備部の方々と、芋畑の草刈りをしていただきました。例年にはない作業であったと思います。本当に皆さんに支えられていることを実感します。心より感謝いたします。ありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

●19日(土)は授業参観と人権の集いです。

10月19日(土)は午前中、フリー参観としています。中学部では異学年学び合いでの学習の深化に取り組んでいます。また、今年の人権の集いは、monさんのトーク&ライブです。なお、21日(月)を振替休日としていますので、御確認ください。

手記

今年度、私は佐賀県小さな学校教育研究会の会長をさせていただいています。そのため、全国のへき地教育を学ぶ機会を多くいただいています。実は先週の3日間、全国へき地教育研究大会岡山大会に参加してきました。全国へき地教育研究連盟の研究主題は、『主体的・協働的に学び、ふるさとへの誇りと愛着をもった人間性豊かな子どもの育成～児童生徒一人一人が他者とつながり、地域とともに「生きる力」を伸ばす学校・学校経営と学習指導の深化・充実をめざして～』です。三瀬校の教育目標と大きく重なります。研究発表校では、地域、保護者に支えられ「地域とともにある学校づくり」、そして「学校を核とした地域づくり」を実現するための実践がなされていました。私が参加した学校は、町自体が『子本主義』を大きく掲げていました。「学校支援」から「地域と学校の連携・協働」へ、子どもたちが主体となり、互いの具体イメージを共有しながらの取組は大変参考となるものでした。文科をはじめ、全国から集まった参加者の前で、生徒会長がパネルディスカッションで堂々と自分の意見を述べる姿も印象的でした。三瀬の子どもたちの力を地域に、地域の力を子どもたちに。協働することとは、共に考えていかなければならないと強く思いました。

よかねえ
佐賀弁

今号は「め」で始まる言葉です。①は対義語です。否定形がよく使われていますね。

① めーかかっ ⇔ めーかからん

② めんこんたん

目 ② いあやいんち ① いあそび ⇔ ② ①

次号は、三瀬村人権の集い、職場体験学習、保小中芋ほり、クサック村親善訪問、ゴルフ体験を掲載する予定です。